



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月8日

上場会社名 株式会社グルメ杵屋

上場取引所 東

コード番号 9850 URL <https://www.gourmet-kineya-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椋本 充士

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部門長 (氏名) 山中 真二

TEL 06-6683-1222

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,917	1.3	101	11.3	129	79.5	49	
2019年3月期第1四半期	9,787	1.2	91		71	159.7	12	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 37百万円 (232.5%) 2019年3月期第1四半期 11百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	2.20	
2019年3月期第1四半期	0.55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	36,948	15,464	39.9	653.73
2019年3月期	35,481	15,700	42.3	664.34

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 14,757百万円 2019年3月期 14,996百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		12.00	12.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,972	1.3	414	5.0	352	8.0	159	0.7	7.05
通期	41,198	0.4	979	34.6	830	11.3	481	45.6	21.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	22,610,359 株	2019年3月期	22,610,359 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	36,124 株	2019年3月期	36,124 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	22,574,235 株	2019年3月期1Q	22,576,063 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これからの予測数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善や大型連休等を背景に景気は緩やかな回復基調ではあるものの、海外の政治経済情勢の不確実性の高まりの影響もあり、先行き不透明な状況が続いております。

外食産業を取り巻く環境は、人手不足を背景とした人件費の上昇や原材料費の上昇に加え、業種・業態の垣根を越えた顧客獲得に向けた企業間競争の激化など、引き続き厳しい経営環境に直面しています。

このような環境下で当社グループは、「食」とは文字通り「人を良くする」ものであるという価値観を共有し実現していくことで、世界の人々のより良いライフクオリティと豊かな人生の実現に貢献していくため、「ホールディングス機能の強化によるグループ収益力の強化」「投資案件への積極的な取り組み」「グローバル展開」「人材育成と職場環境の改善」を重点戦略として推進してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高99億17百万円（前年同期比1億29百万円増）、営業利益1億1百万円（前年同期は営業利益91百万円）、経常利益1億29百万円（前年同期は経常利益71百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益49百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失12百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

(レストラン事業)

レストラン事業においては、既存店の好調を柱に、改装、店舗委託制度を推進致しました。改装は7店舗実施し、このうち1店舗は業態変更を行いました。退店は9店舗であり、うち店舗委託制度への移管を4店舗行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間末におけるレストラン事業の店舗数は、39都道府県に430店舗（フランチャイズ店舗17店舗及び委託店舗46店舗を含む）となりました。店舗数減に伴う売上高の減少により減収となりましたが、人手不足による人件費上昇の影響はあるものの、既存店売上が好調でありコストコントロールの効果も及んだことから増益となりました。

以上の結果、レストラン事業の売上高は69億21百万円（前年同期比0.7%減）、セグメント利益2億21百万円（前年同期は1億54百万円の利益）となりました。

(機内食事業)

㈱エイエイエスケータリングにおいては、関西国際空港において主に中国便のインバウンドの搭乗客が引き続き増加したことで好調に推移し、増収増益となりました。

以上の結果、機内食事業の売上高は16億48百万円（前年同期比19.5%増）、セグメント利益1億10百万円（前年同期は68百万円の利益）となりました。

(業務用冷凍食品製造事業)

㈱アサヒウェルネスフーズにおいては、貝塚市に移転した新工場の稼働開始に伴う一時的なコストの発生や冷凍弁当の受注減等により減収減益となりました。

以上の結果、業務用冷凍食品製造事業の売上高は3億66百万円（前年同期比16.4%減）、セグメント損失1億12百万円（前年同期は42百万円の損失）となりました。

(不動産賃貸事業)

大阪木津市場㈱においては、地方卸売市場の入居率はほぼ前年同期並みではあるものの、新たに建設した食品加工工場の賃貸開始等により増収増益となりました。

以上の結果、不動産賃貸事業の売上高は1億75百万円（前年同期比7.0%増）、セグメント利益79百万円（前年同期は61百万円の利益）となりました。

(運輸事業)

水間鉄道㈱においては、鉄道旅客数はほぼ前年同期並みではありますが、修繕費の増加等により減収減益となりました。

以上の結果、運輸事業の売上高は1億17百万円（前年同期比1.3%減）、セグメント利益2百万円（前年同期は7百万円の利益）となりました。

(その他)

大阪木津市場㈱で展開しております水産物卸売事業は、鮮魚の卸売数量の減少の影響により減収減益となりました。日本食糧卸㈱で展開しております米穀卸売事業は販売数量が減少したことにより減収減益となりました。

以上の結果、その他の売上高は6億87百万円（前年同期比4.4%減）、セグメント損失10百万円（前年同期は14百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は105億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億13百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金7億1百万円の増加によるものであります。固定資産は264億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億54百万円増加いたしました。これは主に連結子会社である㈱アサヒウェルネスフーズの新工場稼働による有形固定資産の5億6百万円の増加によるものであります。

この結果、総資産は、369億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億67百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は79億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億14百万円増加いたしました。これは主に短期借入金2億70百万円及び1年内返済予定の長期借入金3億16百万円の増加によるものであります。固定負債は135億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億89百万円増加いたしました。これは主に長期借入金11億6百万円の増加によるものであります。

この結果、負債合計は、214億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億3百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は154億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億36百万円減少いたしました。これは主に配当金の支払い2億70百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は39.9%（前連結会計年度末は42.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月13日に発表いたしました連結業績予想の数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,047,149	6,748,549
預け金	846,875	760,579
売掛金	1,503,298	1,563,156
商品及び製品	455,302	554,535
原材料及び貯蔵品	281,991	368,411
短期貸付金	728	633
その他	373,207	525,919
貸倒引当金	△2,657	△2,510
流動資産合計	9,505,894	10,519,275
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,656,032	27,409,296
減価償却累計額	△19,241,618	△19,339,552
建物及び構築物(純額)	6,414,413	8,069,743
機械装置及び運搬具	2,363,105	2,779,621
減価償却累計額	△1,840,643	△1,872,782
機械装置及び運搬具(純額)	522,461	906,838
工具、器具及び備品	1,884,031	1,977,761
減価償却累計額	△1,347,478	△1,370,437
工具、器具及び備品(純額)	536,553	607,323
土地	8,353,917	8,356,342
建設仮勘定	2,017,049	410,386
有形固定資産合計	17,844,397	18,350,635
無形固定資産		
のれん	244,072	234,921
その他	57,521	73,293
無形固定資産合計	301,594	308,215
投資その他の資産		
投資有価証券	1,917,136	1,890,514
長期貸付金	61,554	60,915
差入保証金	5,699,637	5,603,193
繰延税金資産	69,401	70,219
その他	100,533	164,716
貸倒引当金	△18,706	△18,706
投資その他の資産合計	7,829,555	7,770,853
固定資産合計	25,975,547	26,429,703
資産合計	35,481,442	36,948,979

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,146,339	1,265,085
短期借入金	330,000	600,000
1年内償還予定の社債	430,000	430,000
1年内返済予定の長期借入金	2,426,136	2,742,470
リース債務	31,839	31,905
未払金	460,515	383,619
未払費用	1,831,764	1,693,302
未払法人税等	135,516	75,515
未払消費税等	134,236	221,938
賞与引当金	134,442	116,689
資産除去債務	26,503	20,387
その他	249,096	369,770
流動負債合計	7,336,390	7,950,684
固定負債		
社債	730,000	730,000
長期借入金	8,079,232	9,185,350
リース債務	37,864	29,863
長期未払金	128,725	128,531
繰延税金負債	1,393,223	1,393,223
転貸損失引当金	12,750	12,000
退職給付に係る負債	132,907	132,033
資産除去債務	1,130,038	1,125,739
その他	799,913	797,222
固定負債合計	12,444,657	13,533,964
負債合計	19,781,047	21,484,648
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,838,236	5,838,236
資本剰余金	6,837,695	6,837,793
利益剰余金	2,029,624	1,808,479
自己株式	△35,361	△35,361
株主資本合計	14,670,196	14,449,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356,133	355,023
為替換算調整勘定	△23,689	△42,133
退職給付に係る調整累計額	△5,676	△4,583
その他の包括利益累計額合計	326,767	308,306
非支配株主持分	703,430	706,877
純資産合計	15,700,394	15,464,331
負債純資産合計	35,481,442	36,948,979

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	9,787,323	9,917,006
売上原価	5,921,412	6,070,971
売上総利益	3,865,910	3,846,035
販売費及び一般管理費	3,774,525	3,744,286
営業利益	91,385	101,749
営業外収益		
受取利息	2,362	2,117
受取配当金	15,137	19,706
賃貸料収入	19,500	16,415
その他	12,089	19,051
営業外収益合計	49,090	57,290
営業外費用		
支払利息	16,014	18,552
借入手数料	33,215	1,000
賃貸費用	10,471	10,095
その他	8,846	262
営業外費用合計	68,548	29,910
経常利益	71,927	129,128
特別利益		
固定資産売却益	300	6
受取補償金	—	12,500
受取保険金	—	12,061
特別利益合計	300	24,567
特別損失		
固定資産除却損	16,954	22,300
減損損失	20,173	2,155
退店違約金	1,000	—
特別損失合計	38,128	24,456
税金等調整前四半期純利益	34,098	129,239
法人税等	36,703	63,738
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,604	65,500
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,772	15,755
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,377	49,745

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,604	65,500
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,404	△1,110
為替換算調整勘定	—	△27,945
退職給付に係る調整額	2,520	1,189
その他の包括利益合計	13,924	△27,866
四半期包括利益	11,320	37,634
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,325	31,289
非支配株主に係る四半期包括利益	9,994	6,345

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍 食品製造事 業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計				
売上高										
外部顧客に対する 売上高	6,968,236	1,379,518	437,743	164,012	118,573	9,068,085	719,237	9,787,323	—	9,787,323
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	8,211	69,731	—	14,758	92,701	280,020	372,722	△372,722	—
計	6,968,236	1,387,730	507,474	164,012	133,332	9,160,787	999,258	10,160,045	△372,722	9,787,323
セグメント利益又は 損失(△)	154,800	68,601	△42,597	61,698	7,287	249,789	14,067	263,857	△172,472	91,385

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△172,472千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン事業」セグメントにおいて、当第1四半期連結累計期間において、店舗資産の減損損失を20,173千円計上しております。なお、減損損失は特別損失のため、セグメント利益には含まれておりません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍 食品製造事 業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計				
売上高										
外部顧客に対する 売上高	6,921,926	1,648,868	366,159	175,442	117,080	9,229,476	687,530	9,917,006	—	9,917,006
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,684	6,044	3,310	—	19,331	45,371	269,530	314,901	△314,901	—
計	6,938,611	1,654,912	369,469	175,442	136,412	9,274,847	957,060	10,231,908	△314,901	9,917,006
セグメント利益又は 損失(△)	221,150	110,470	△112,664	79,433	2,183	300,573	△10,503	290,070	△188,321	101,749

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△188,321千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。